

特集

出張!! なんでも意見交換会

移住者

X

総務財政常任委員会

湯沢市議会の新たな取り組みとしてスタートした「議員と語り合おう 出張!! なんでも意見交換会」今回は、湯沢市に移住された7名の皆さんから、「移住者が感じる湯沢市」について語っていただきました。



Interview

湯沢市に移住された皆さん



湯沢市の魅力を もっとと広く もっとと大胆に もっと効果的な方法で 積極的に情報発信することが必要

Q. 移住する前の湯沢市の印象は？

■率直に言つと、湯沢市ってどこ？聞いたことがなかった ■自然が豊かというイメージ ■都会にいと別の湯沢（越後湯沢）がやはり有名

Q. Uターンして、変わったな（変わらないな）と感じるところは？

■サンロードはもっと賑わっていたし、国道沿いもきらびやかでたくさん飲み屋があった ■病院が中心部にあり多くの人が歩いていた ■空き家が非常に目立つようになった ■変わらないのは秋田県な

らではの人間性で、「どうせ無理でしょ」から始めるところが相変わらず

Q. 移住した後、何か（生活面・習慣など）でギャップを感じたことは？

■除雪作業を指す言葉は「雪かき」が一般的だと思っていたが、雪寄せや雪下ろしなど、関連する言葉がたくさんあることに驚いた ■首都圏にいたときはゴミの分別が大雑把だったが、湯沢市は有料（ゴミ袋）かつ細かく分別されていて驚いた ■移動はどこに行くにも車が必要 ■基本的に道が暗い

Q. 湯沢市に住んでみて、ずばり衝撃を感じたことは？

■ゴミを出すときに町内名と氏名を書くことに驚いた ■電子マネーを使える場所が意外と多くあること ■市の税金をキャッシュレス決済で納付できると ■子どもとすれ違ふとあいさつをしてくれる都会だとほとんどない ■湿度が高く、冬は寒くてびっくり ■気温と湿度のバランスに慣れることに苦労した